



THE SERVICE CLUB FOR THE YMCAs

CHARTERED IN 2010

長野ワイズメンズクラブ 会報

2017年

11月 第84号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS



2017~2018年度主題

- 国際会長主題「国境なき友情」“Fellowship across the Borders”
- アジア会長主題「ワイズ運動を尊重しよう」“Respect Y's Movement”
- 東日本区理事主題「広げよう ワイズの仲間」
- あずさ部部長主題「楽しもうよ 仲間とともに」
- 長野クラブ会長 「今できることをなんとかやってみよう」



今月の仏句

福島貴和 Y's選

生まれによって、バラモンと成るのではない。生まれによって、バラモンとならざる者と成るのでもない。行為（業）によって、バラモンなのである。行為によって、バラモンならざる者なのである。スッタニパータ 650

11月 例会案内

日時 2017年11月15日（水）

6:30pm~8:30pm

会場 レストランやま 司会 福島 Y's

1. 開会点鐘 会長
2. ワイズソング、ワイズの信条
3. 今月の仏句 福島 Y's
4. 会長あいさつ 会長
5. ゲスト紹介 会長
6. 報告（あずさ部会、教え石の今）
7. 卓話「石巻の最近の様子とボランティア活動報告」 倉石美津子 Y's
8. ワイズディナー
自由トーク
9. ハッピーバースデー（なし）
10. YMCAのうた
11. 閉会点鐘 会長

EMCについて 森本俊子

今期の理事の主題が「広げようワイズの仲間」ということで以前にも増して会員増強に熱が入っています。あずさ部会の前に委員会が開かれ、14人のメンバーが顔を合わせました。私は断る理由もなく委員をおひきうけしてしまいましたが、正直なところ仲間増やしは誠に苦手なのです。

とはいえ、定年後に始めたハンドベルアンサンブルは、メンバーが集まらないとできないというのになぜか途切れずに続いています。なかなかうまく演奏出来ないのでもメンバーに申し訳ないなあと思いつつ、つぎつぎに新しい曲を取り入れたりしています。あの初めてイングリッシュハンドベルを手にした時の、どこか遠いところから聞こえてくるような音色に魅せられて、気が付いたら12年が過ぎていました。

そう考えたらワイズメンズクラブは本当に楽なクラブです。月に一回集まって食事を共にしながら、社会とのつながりを持ち、自己研鑽の足掛かりにする、充実した生活を目指す、といったところでしょうか。「プルタブ集めているんだって」「使用済み切手集めているんだって」と周りの人から言われることが、仲間作りの第一歩かもしれません。尊敬する東京西クラブの吉田明弘さんが書いておられます。今クラブに参加していることが嬉しくて仕方がない、充実感もある、そのことを誰かにしゃべりたい、それが「EMC」の根底にあるのだろうと。EMCとはエクステンション メンバーシップ コンサベーションの略です。

10月データ

在籍会員 14名
例会出席者 7名 例会出席率 50%
(メイキャップ・メネット含む)

例会のご案内

毎月第3水曜日（12月は20日）
18時30分から20時30分
ところ レストラン やま
連絡先 会長または書記へ
tokoton921@gmail.com（森本会長）
f69a9n@bma.biglobe.ne.jp（小林書記）

会長 森本俊子
副会長 福島貴和
書記 小林美彦
会計 倉石美津子
監査 塩入 隆
ブリテン 小林美彦、堀内雅俊
担当主事 露木淳司

10月の例会報告

出席者 青山史恵、小林美彦、小林晶子（メネット） 丁 胤植、福島貴和、堀内雅俊、森本俊子

青山さんや丁さんが久しぶりに出席。クラブ員だけだったこともあり、かなりじっくり話げできた例会でした。青山さんの座禅体験は特に盛り上がり、無になることから海馬を休ませ、マインドフルネスという力が生み出されることを体感したということに興味深く聞きました。

丁さんの聖書の記述は一般的に読まれているもの以外にも解釈がいろいろあるという専門的なお話があり、丁さんは「虐げられている人、排除されるような人が描き出されている版にこそ目が向く」といった深い話をされ、牧師さんとしての立ち位置を示されたような気がしました。

よそのクラブの周年企画やファンドの紹介、長野クラブの洋ナシのファンドも紹介、早速の注文がありました。

先月ビジターで見た石巻広域クラブの日野会長からの提案により、石巻の中学生の活動による津波の教え石建立の場に長野クラブから桜の苗木を贈ろうという提案が賛同を得、早速募金が行われました。除幕式が月末にあると、急な話で、会長からの説明が不十分だったこともあり、早急に決定するのはいかがなものかとの意見もありましたが、後日この企画の実行委員長の清水弘一さんから細かい手配をいただきこの教え石の完成は来年になることがわかり、今回の序幕式には、目録だけを渡す手配になりました。





あずさ部会報告

森本俊子

10月21日(土)東京新宿区袋町の日本出版クラブ会館で「あずさ部会」が開かれ、参加してきました。朝から雨で初めての場所でしたので、なんとなく入りづらいと思いましたが、83余人という大編成にもかかわらず顔見知りの方も多かったし、華やいだ雰囲気は漂う会でした。部会では会員増強をしようという呼びかけがなされましたが、理事から規約の変更が告げられ、会員5名でもクラブが作れること、ただし15名の会員がいないと役員選挙などには加われないこと、などが話されました。ちなみに長野クラブは今までずっと特別に選挙権を認められていましたが、今露木主事を加えてぎりぎり15名になっています。(とはいえ会費は14人計算にしているのも複雑ですが)甲府クラブからは仙洞田さんが見えていてもうクラブできる可能性があるというような発言をしておられました。来年の部長広瀬 健さんも張り切っていて、頼もしく感じました。

ロールバックマリア(使用済み切手をお金に換えて、アフリカへ蚊の忌避剤塗布の蚊帳を贈る)も継続延長になりました。

(使用済み切手がすごく集まっていますのでみんなに協力してもらって整理したいと思います)

記念スピーチは、ホストクラブ 東京西クラブのメンバーで医学博士の竹内 隆ワイズによる「誰でもなれる百歳長寿を目指す 「平成の養生訓」でした。竹内さん自身アンチエイジング「抗加齢医学」法を専門にする90歳。40分にわたるスピーチを終始立ったままなさいました。100歳を超えた人を百寿者と呼ぶそうですが、1963年の153名から2001年まで38年間で100倍となりさらにそれから14年間で400倍の65692名になった。ということで、自身の病歴なども話しながら、現在の養生を話してくださいました。私たちが日ごろ話しているようなことばかり、実現可能なことが多かったです。あなたの寿命チェックシートというのをいただいて来ましたので例会でお配りしたいと思います。

懇親会では琉球舞踊を見たりしながら顔見知りの方と歓談してきました。



第 12 回東日本大震災復興支援ワークキャンプに参加して

倉石美津子

10月17日から20日まで、信越妙高ワイズメンズクラブ主催の東日本大震災ワークキャンプに、水崎さんと倉石で参加し、石巻と東松島をお訪ねして一行7名で支援ワークキャンプをさせていただきました。

名取ICで石巻広域クラブの清水さんと合流し、仙台YMCA総主事の村井さんが取市閉上エリアと、仙台荒浜小学校を案内してくださいました。震災の爪痕はまだまだすごくて、胸が痛みました。18日は朝からホテルの目の前の大高森展望台にて草刈り。妙高クラブが持参した草刈機2台と女性4名の鎌での草刈でした。広いところをひたすら刈っていたのですが、休憩の時ブルーインパルスの飛行機を見ることができ皆で歓声を上げました。夜は石巻広域クラブから6名が参加してくださり交流夕食会となりました。魚尽くしのお料理に大満足の夕食でした。次の日はワーク先の斎藤さん宅のビニールハウス内のトマト、ピーマンなどの撤去作業と草刈。ハウス内の林のように茂ったトマトの木も、7人のパワーで見違えるほどきれいになりました。午後は石巻広域クラブ前会長平井さんの平考酒造で酒造り現場を見学し、蔵の2階に造られたキリスト教の礼拝堂で礼拝が持たれました。20日は9時にホテルを出て、長野に着いたのは夜8時でした。

日野会長さんの尽力がなければ成り立たなかった今回のワークでした。感謝につきます。ワークの機会を提供してくださり、時間を割いてお付き合いくださいました木島さん、斎藤さん本当にありがとうございました。各クラブの方々の温かい協力で改めてワイズっていいな！と思っています。

YMCA だより

バザーへご協力ありがとうございました

露木淳司

年に一度の山梨YMCA最大で最長の歴史を誇るイベント「チャリティーバザー」が行われました。今年で第57回を数えます。甲府、甲府21、富士五湖の在梨ワイズメンズクラブとボーイスカウト甲府5団が中心となり、山梨YMCAのすべての事業に携わる会員、講師、ボランティア、職員が一堂に会し、地域の人々をお迎えする文字通りFOR ALLの催しです。

近い将来、建設しようとしているYMCAの新会館では、地域共生社会の実現を夢見て、青少年に加えて、幼子と高齢者、障がい児と外国籍市民、あらゆる人々が垣根を取り払って、共にくつろぐことができる施設を目指しています。バザーは正にそのあるべき姿の縮図とも言えるイベントです。場所を変え、形は変わるとしてもこのコンセプトをいつまでも守り抜く意味でも、永遠に続けていくべき行事であると認識しています。今後共、皆様のご協力を賜り、この歴史の火を消さないようにお支えいただきますようによろしくお願い申し上げます。

これからの予定

12月例会(クリスマス例会) 第3水曜日 20日

クラブ会費の振込をお願いします

ワイズ会費を払うことが、ワイズ活動のボランティア参加に直結しています

。今年度前期会費(7月~12月)18000円のお振り込みをお願いします。(1年分は36000円です)

八十二銀行 昭和通営業部番号214)

普通預金 □座番号871118

長野ワイズメンズクラブ会計

倉石美津子